

# CGニュースPlus

公立中高一貫校対策専用情報誌CGニュース・プラス

速報

## 県内公立中高一貫校 志願状況

# 第30号

発行中萬学院広報室 2014.1.16

県立中等教育2校、市立南高校附属中学そして開校初年度の川崎市立川崎高校附属中学の2014年度志願状況が公表されました。

開校初年度の川崎附属中は879名の志願者を集めました。一方、例年私学併願受験者の多い南附属、相模原は昨年より200名以上の減となっています。

### 小6生4,359名が志願

県内4校の公立中高一貫校に出願したのは、昨年度3,982名から377名増の4,359名となりました。今春開校の川崎附属中を除く3校の志願者は3,480名で502名減となりました。学校基本調査による県内公立小学6年生数は79,230名、公立中高一貫校志願率は5.5%です。ちなみに昨年は79,856名に対し4.99%でした。志願者数トップは昨年に引き続き市立南附属の1,338名、次いで県立相模原1,266名、市立川崎附属879名、平塚876名です。

### 初年度川崎附属の高志願率

川崎附属中は川崎市内学区のみの募集です。川崎市内小学6年生数11,741名(学校基本調査)に対し7.49%の志願率です。人口規模が異なるので単純比較はできませんが、南附属中の初年度学区内志願率は5.25%でしたから、高い志願率といえます。川崎市民の期待の高さがうかがえます。

### 実倍率は変わる

今年も高倍率となった公立中高一貫校入試。しかし実際の倍率はここから下がっていきます。左の表にあるように、志願はしたけれど受検をしない、あるいは志願したけれど取り消す受検生がいるからです。特に相模原・南附属は多く欠席・取り消しが発生し、さらに具体的な人数は非公表ですが、合格発表後の辞退による繰り上げ合格も発生します。これらの多くは私立中学へ合格したため欠席、辞退をするというものです。本番まで2週間あまり。悔いのない受検となるよう、職員一同最後まで応援します。

倍率の推移	平塚中等教育		相模原中等教育		南高校附属中学		川崎高校附属中学
	男子80名	女子80名	男子80名	女子80名	男子80名★	女子80名	
<b>志願者</b>	<b>404</b>	<b>472</b>	<b>578</b>	<b>688</b>	<b>632</b> 29	<b>706</b> 29	男女120名 <b>879</b>
《2013》	《407》	《488》	《703》	《791》	《686 25》	《907 51》	
[2012]	[400]	[481]	[754]	[811]	[815 38]	[952 24]	
<2011>	<395>	<473>	<648>	<829>	※右数字は学区外人数で内数		
(2010)	(357)	(436)	(683)	(802)			
<b>志願倍率</b>	<b>5.05</b>	<b>5.90</b>	<b>7.23</b>	<b>8.60</b>	<b>7.90</b>	<b>8.83</b>	<b>7.33</b>
《2013》	《5.09》	《6.10》	《8.79》	《9.89》	《8.58》	《11.34》	
[2012]	[5.00]	[6.01]	[9.43]	[10.14]	[10.19]	[11.90]	
<2011>	<4.93>	<5.91>	<8.08>	<10.36>			
(2010)	(4.46)	(5.45)	(8.53)	(10.03)			

参考:2013年度志願後の動き

<b>欠席取り消し</b>	《6》	《9》	《30》	《20》	《33 1》	《40 4》
[2012]	[5]	[7]	[33]	[27]	[26 4]	[45 2]
<2011>	<10>	<15>	<26>	<28>		
(2010)	(3)	(5)	(27)	(36)		
<b>受検者</b>	《401》	《479》	《673》	《771》	《653 24》	《867 47》
[2012]	[395]	[474]	[721]	[784]	[789 34]	[907 22]
<2011>	<385>	<458>	<622>	<801>		
(2010)	(354)	(431)	(656)	(766)		
<b>競争率</b>	《5.01》	《5.99》	《8.41》	《8.41》	《9.33》	《9.63》
[2012]	[4.94]	[5.93]	[9.01]	[9.80]	合格70 6	合格90 6
<2011>	<4.81>	<5.73>	<7.78>	<10.01>	[9.86]	[11.34]
(2010)	(4.43)	(5.39)	(8.20)	(9.58)	合格78 3	合格82 3

※受検者…志願後、取り消しや欠席をせず適性検査・グループ活動を受検した人数。グループ活動受検後の取り消しは非公表のため、実質倍率として扱います

★…南高校附属中は1次選考で男女各70名を選考し、2次選考で20名を適性検査得点上位者から決定します。志願倍率は便宜上80名定員でそれぞれ算出しています。また競争率は男女別の実受検者数÷合格者数で算出しています



頑張れ受験生!  
入試応援サイト  
公開中!

www.chuman.co.jp

伝統と革新 since 1954

中萬学院グループ

